第６回市民自治推進委員会　防災・環境部会会議録

◆開催日時：平成２８年９月２１日（水）　１８：００～

◆開催場所：登別市役所２階　第１委員会室

◆出席部会員：部会長　　江口　武利

　　　　　　部会員　　久保田　博史

　　　　　　　　　　　丸　　博子

　　　　　　　　　　　関　　　修

　　　　　　　　　　　遠藤　　潤

　　　　　　　　　　　千葉　浩樹（協働推進庁内委員会）

【総務部総務Ｇ総括主幹】

　　　　　　　　　　　石垣　英雄（協働推進庁内委員会）

【総務部総務Ｇ防災主幹】

◆欠席部会員：副部会長　川島　芳治

部会員　　和泉　　薫

◆事務局：　　　　　笠井　康之【市民生活部市民協働グループ総括主幹】

　　　　　　　　　　　有馬　亮太【市民生活部市民協働グループ主任】

◆議題：「健康」に関する取り組みについて

**≪事務局≫**

前回の振り返り等事務局からから説明します。

先月の部会は短い時間での話し合いでしたが、これまでの防災・環境部会における健康に関する取り組みについて、ある程度絞り込みができたのではないかなということで話をさせてもらいました。

その後、まちづくり部会の委員による「健康に関する講演会」を聞いていただきました。

内容としましては、健康に関する話で、前回はリンパの話が中心だったと思います。

前回配付した今後のスケジュールの中で、来年の２月頃まちづくり部会で市民自治推進委員の皆さんも含めた市民の方を対象とした講演会というのを考えており、その前段ということで先日お話を聞いていただきました。

まちづくり部会を9月27日に予定しておりますが、皆さんのご意見を頂戴した上で、２月に向けてこれから詳細を考えていきたいと思っていますので、率直な感想を聞かせてください。

**≪部会員≫**

ユーモアを交えながら話もわかりやすくて良かったです。

**≪部会長≫**

血液とリンパは同じような重要性があるということがわかりました。今まで我々はリンパに関心もなかったので、講師の話を聞いてもリンパに対する受け答えがありませんでした。初めて聞くようなもので、やはりリンパ学を中心に進めていくと、健康になる早道のような気がしました。

**≪部会員≫**

講話の中で、従来のリンパの常識とは違うと言っていましたね。私も初めて聞きました。

**≪部会長≫**

リンパに良くないことを一生懸命やっていましたね。

体の仕組みがわかってきて、だめなことをやらないようにするのが健康になる方法ですね。

**≪事務局≫**

話の内容や難しさはどうでしたか。

**≪部会長≫**

簡単明瞭でなるほどと納得しながら聞いていました。

**≪部会員≫**

聞きやすかったですよね。

**≪部会員≫**

講話の内容を大々的に話すと、マッサージ屋で行っているマッサージは何なのだということになりますよね。問題のほうに発展するのではないかなと思います。

**≪部会長≫**

営業妨害になりかねない内容でしたね。でもやはり正しいものは正しいと思います。

**≪部会員≫**

私たちには聞きやすかったです。

**≪部会長≫**

疑問に思わないで、納得しながら聞ける。便の話もなるほどと思いました。今まではだめなことを一生懸命やっていたのかなという感じになりました。

**≪部会員≫**

今まで良いと思ってやってきたことが逆でしたね。

**≪部会長≫**

これは市民に対して話すと結構な反響はあると思います。

**≪事務局≫**

沢山の人を対象とした講演会というよりは人数を制限して対話型で行いたいと考えています。

**≪部会長≫**

先日のように行うなら20人か30人ですね。

**≪事務局≫**

他の部会の委員にもこのように感想を聞いており、来週まちづくり部会があるので皆さんからの感想等をお伝えして、２月に向けてのやり方というのを検討していくようです。この部会からは今お話いただいた感想があったということを伝えたいと思います。

**≪部会員≫**

自治推進委員会の主催で行うのですか。

**≪事務局≫**

自治推進委員会ではなく、市の事業の予算があるので今年度対応できるかなと考えております。

**≪部会長≫**

それで来年２月の年度内なのですね。

**≪事務局≫**

自治推進委員会の様子を取り入れて市の予算でできるかなと考えていました。

話が変わりますが、事務局で３つの事業案を作成しました。もちろんこれ以外の要素もあるかと思いますので、まず簡単に３点説明した後、防災・環境部会の皆さんと取り組みが決められればと思っております。

なお、欠席されている委員からも事前に意見等を聞いておりますので進めさせていただきます。

事業案の１つ目は、全市一斉防災に関する取り組みによる健康増進です。

災害はいつ起こるかわからない、また、避難するには体力が必要という話もありました。

実際に町内会単位もしくは地区連合町内会単位で防災訓練を実施していただいておりますので、それに合わせて２年に１度実施する市の総合防災訓練を平成２９年度に予定しているので、事業所や各団体も合わせた全市一斉の防災訓練、もしくは防災研修会などを行うことにより健康増進に繋がるような取り組みをしたいと考えております。防災・環境部会ですので、市内一斉の防災意識の高揚を図るということで事業案を１つ目に掲げております。

２つ目は、自然環境に触れるウォーキングによる健康増進です。

ウォーキングは既に流行している健康の取り組みですが、ウォーキング中に普段見ることのできる景色や植物、動物など自然環境に触れるということで精神的な健康にも繋がるのではないかとの話が委員からありました。

ウォーキングをしながら自然環境に触れるということは、ウォーキングでの体力的な健康に合わせて精神的な健康にも繋がり、両方期待できるということで、防災・環境部会として取り組み市民への普及を図るということで事業案の２つ目を掲げました。

３つ目は、ウォーキングという要素を残しながら、環境美化に繋がるような取り組みとして、ゴミ拾いとウォーキングを合わせた取り組みが出来ないかなと考えております。

観光都市である登別市は「きれいなまち」ということをアピールし観光客の誘致にも繋がるような取り組みにできればと考えております。

ゴミ拾いというのは町内会単位で既に実施していただいておりますが、各団体や企業も気軽に取り組めることですので、ゴミ拾いをしながら歩くことで、環境美化の精神的な健康と歩くことでの体力的な健康に繋がるのではないかということで、３つ目を掲げています。

２番と３番のウォーキングにつきましては、これまでに委員から話の合ったポールを使ったノルディックウォーキングと組み合わせることも出来ると思いますので、詳細については今後委員の皆さんとお話出来る部分があると思っております。

まずは大きな方向性として、事務局で３つ用意させていただきましたが、この中で防災・環境部会として健康に関する取り組みの第１弾を決めたいと思っています。足りない部分もしくはまったく違う部分で追加や補足があれば、本日の部会の中でお話ししていただきながら、方向性を決められればと思っています。

**≪部会員≫**

１つの取り組みに絞るということですか。

**≪事務局≫**

全て取り組むことができたら一番良いですが、最初の取り組みとなりますので、まずはどれか１つを実施してそれから他の取り組みも行っていくというやり方を考えていました。

全て実施することも出来ると思いますが、一気に進めるのではなく、１つの取り組みを皆さんで実施し、その後市民自治推進委員会に所属されている団体の皆さんで実施し、最終的には市民全員に取り組みを広めてもらえるような進め方が良いのかなと考えております。

**≪部会員≫**

全市一斉の総合防災訓練ということですが、私は、連動させるが同じ日に実施しない方が効果的だと思います。

**≪部会長≫**

例えば現実的に自分の住んでいる地域から曹達工場まで避難するのは大変です。実質的に避難するということは上に上がるだけなので、私が考えたのは、防災訓練は隔年で実施しているので、例えば実施しない年の９月１日防災の日に、天候にかかわらず避難訓練を各町内会単位に実施してもらった方が良いのではないかと思います。

**≪部会員≫**

天候にかかわらず実施するのは良いですね。

**≪部会長≫**

２年に１回実施する大々的な訓練は、天候にかかわらず９月１日と決めて全市一斉に実施するのが良いと思います。

災害は雨が降ったときこそ起こる可能性があると思うので、雨の日の避難訓練というのが有意義だと思います。

**≪事務局≫**

実施するのであれば日にちを決めてお願いした方が統制はとれるというか、きちんと実施してくれる可能性があるということですね。

**≪部会員≫**

統制をとる必要はないと思います。

また、可能性の問題ではなくて、意識づけの問題だと思います。一緒の日に実施するというのであればそれでも構いませんが地区の事情もあると思います。

**≪事務局≫**

普段お仕事されている委員さんは町内会の防災訓練に必ずしも参加出来ない可能性があると思いますがいかがですか。

**≪部会員≫**

したことないです。

**≪事務局≫**

町内会の範囲を超えて、市内全域で実施する時に、お仕事されている企業や団体の取り組みを考える必要はあると思います。

**≪部会員≫**

目標が同じなら、日にちを一斉にしなくても良いと思います。

**≪部会員≫**

私の町内会は土日などみんなが休みのときに実施しています。働いている人も休みの方が参加しやすいです。

**≪部会員≫**

普通に防災訓練するだけでは健康に繋がらないと思います。元々ウォーキングをするということから、ついでに防災を兼ねて訓練を実施したらと始まったと思いますが、１番で決まりなのか２番、３番もあるので、どうやったら良いのかというのを話した方が良いと思います。

**≪事務局≫**

今年度は最初の年なので、色々と実施するよりは１つのことを重点的に行った方が良いのかなという気がします。

**≪部会員≫**

１番から３番の事業を見ていて、ウォーキングとゴミ拾いですが、ゴミ拾いするときはゴミ拾いの目線になるので、ウォーキングとコラボするのは難しいのではないかと思います。

**≪事務局≫**

ゴミ拾いしているうちに自然と歩いていたというような感じぐらいにしかできないかもしれないですね。

**≪部会員≫**

特定の所まで歩いて、そこでゴミ拾いを開始するということなら可能ですね。

**≪部会員≫**

ウォーキングに集中するとゴミは拾えないですね。

**≪部会長≫**

それではだめですね。

案は３つありますが、本年度については１番を優先しますか。

**≪部会員≫**

各地域でそれぞれ事情が違うと思いますが、１番に位置付けをし、歩きながら健康増進に繋ぐ一方でルートの確認や問題点、改善点がないかを確認しながら一生懸命歩いて避難所まで行くというのが健康増進の一部だと思います。

**≪部会員≫**

　防災訓練は個々で実施しているので、２番がいいかなと思います。

**≪部会長≫**

　健康を考えると最低でも１時間くらい歩かないとだめですよね。

**≪庁内委員≫**

　２番をイメージすると自然なので、登別市内どこでも自然はあります。もう少し歩いてもらうならば、川上公園から旧養護老人ホームがあったところまで行って帰ってくるという方法もできます。また、カムイヌプリの３合目まで車でも行けますし、歩いても行けますのでプチハイキングもできます。川上公園から少し登りかけて行って帰ってくると１時間くらいかかります。

秋くらいに行きますとおいしい空気も吸えますし、自然に触れるということもできますので、もう少し脚力ある人は本当に鉱山まで行って帰ってくると往復16㎞くらいあるので少し体力も付くのではないかなと思います。そういうイメージもできますので、そこの場所に限らず色々な所を歩いてみるのも良いと思います。

　もう１つ登別市内ではオロフレ峠ですね。予算をかけるのであれば、バスを仕立てて市民を連れて行ってカルルス山までハイキングで行けるので、自然や木、植物も見ることできるので良いと思います。もし予算をかけるのであれば、バス代の予算要求というのは可能です。加えてポールを使って歩くと、膝に負担かからないですからそういう方法もできるのではないかなと思います。

**≪庁内委員≫**

　例えば身近なところで、普段住んでいる所の周りは歩くが他の地区の奥の市道は見たことないなどあると思います。

**≪部会長≫**

　亀田公園に結構良い散策路があるので、木や花の名前を覚えるというような方法もあると思います。

**≪事務局≫**

１番より２番の内容を話していくということで良いですか。

**≪部会長≫**

そうですね。避難場所も自分の避難場所だけではなく、他の町内会の避難場所や隣の町内会まで歩くと沢山歩くことになりますね。

**≪庁内委員≫**

パターンを３、４つくらい作って初心者コース、中級者コース、上級者コースと分けた方が選択できるので、それを提案してもし予算が必要であれば予算要求してもらうという方法もあると思います。

**≪部会長≫**

　今、市にある２台のバスは何人乗りですか。

**≪庁内委員≫**

　補助席入れて28人です。

**≪部会員≫**

　補助席は辛いものがあります。

**≪庁内委員≫**

　やはり大型バスの方が、40～45人乗れるので良いですよね。

**≪部会長≫**

　予算が無いのですよね。

**≪庁内委員≫**

　無いです。ですから必要であれば予算要求してもらい20～30万つけてもらうしかないです。

**≪部会員≫**

　駐車場がある所の場合はそこから出発しても良いですね。

**≪庁内委員≫**

帰りはそのバスに乗って帰ってくるということですね。意外と川上公園から鉱山まで歩いたことある人はいないと思います。

**≪部会員≫**

景色は本当にいいと思います。

話は違いますが、私は登別温泉だけではなく幌別にも外国人を連れてきて、食べる所を１つ作ると、お昼そこで食べてから周辺を見てもらうととても良い観光地になると思います。

**≪庁内委員≫**

もっと歩きたいなら厳しいと思いますが幌別川の右岸や左岸からスタートさせて、鉱山まで行くということもできます。

**≪部会員≫**

もし街と森を繋げるのであれば、街スタートで自然の方に行ったとき、熊笹茶や野草茶を提供できるような茶店に、何か健康になるようなものを置いて飲みながら歩ける方はもう１歩奥の方まで行ったり、そのまま帰ったりということをしても良いと思います。

**≪部会員≫**

私が参加している別の委員会で、登別市の眺望ポイントや自然遺産的な所、シンボル的な木などについて意見を出し合い、人気スポットのようなものをベスト10もしくはベスト7で作ろうとしています。

出来上がったら実際に行ってみましょうという話が出ています。

**≪事務局≫**

平成22年度に市で作成したウォーキングマップを都市調和部会でリニューアルするという話が出ており、防災・環境部会と合体して話を進めることが出来るかもしれないです。

都市調和部会の進み具合と部会の話に今委員からお話のあったスポットを合体させると良い物が出来るかもしれないですね。

**≪部会員≫**

２番目が１番盛り上がっていますね。

**≪部会長≫**

防災は防災だけど健康に関することとなると１番は短すぎるので、２番にして総合的に取り組むということで良いかもしれないですね。

**≪事務局≫**

方向性は良いですか。

**≪庁内委員≫**

パターンを次回お示しして、スポットの案ももらいたいですね。

**≪部会員≫**

スポットについては、会議の進み具合があるので何とも言えません。

**≪事務局≫**

市の予算に関係する話もありましたので、１度持ち帰り内部協議もしたいと思います。

後は、今後のスケジュールの部分も少しずつ精査して、取り組みに向けてやっていきたいと思いますので、またよろしくお願いしたいと思います。

【次回会議について】

　平成２８年１０月１７日（月）１８時００分から